

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 小坂井 盛朗  
 幹事 舎人 経 昭  
 会報・雑誌委員長 伊藤 健文

No. 5

## 手を貸そう

## Lend a Hand

2003~2004年度 RI会長 ジョナサン・B・マジアベ

### きょうの例会

第1006回 平成15年 8月5日(火)

卓話 “ロースクール  
 (新しい法曹養成制度の創設) について”  
 会員 深見 章君

### 先週の記録

第1005回 平成15年 7月29日(火) 晴

- ◆“奉仕の理想”
- ◆斉唱 “四つのテスト”

### 竹内(眞)広報・プログラム委員長よりお願い

広報・プログラム委員会より、皆さんの日頃のロータリーに関する疑問等を友愛の日に会長経験者に回答して頂くように受付に箱を設置しますので、質問がございましたらお入れ下さい。

◆出席報告  
 会員 68(60)名 出席 48名  
 出席率 80 %  
 前々回 7月15日(修正出席率) 96.67%

◆ゲスト紹介  
 青少年交換学生 浅野 真里さん  
 ” 御母様 浅野 まきさん  
 国際親善奨学生 ナターリアさん

◆8月会員誕生日  
 伊藤三津子さん(8/12)、伊藤健文君(8/17)  
 黒野貞夫君(8/20)

### 舎人幹事報告

1. クラブ計画書・ロータリーの友・ガバナー月信が来ておりますので、お帰りにお持ち下さい。

### 魚津国際奉仕委員長より紹介

来月、アメリカへ出発されます浅野さんは金城学院高校に在学されています。ホストクラブは East-Bremertonです。

又、受入れ学生プロジェクトさんの来日は未定ですが、カウンセラーを池森君にお願いしました。

### 青少年交換学生 浅野真里さん挨拶

アメリカ・ワシントン州のブリマートンに行く事になりました。今回私に交換留学という素晴らしい機会を与えて下さり有難うございました。海外留学は私にとって夢でしたので大変嬉しいです。今は期待と不安で一杯ですが、他国の文化を知り、日本文化を知ってもらえるよう、そしてアメリカで沢山の事を学び、来年皆様に一回わり大きく成長した私を見てもらえるよう頑張ってきます。



会長より浅野さんへクラブバナー、バッチ、激励の花束が手渡されました。

### 浅野さん出発日決定!!

8月18日(月) 名古屋発 → 成田 → シアトル  
 (12時20分 全日空338便)

※当日ご都合のつく方はお見送り頂きますようお願い致します。

### 小坂井会長挨拶

先回は旧満州のハエだらけの餓頭丸りの話と征露丸のお世話になった話を致しました。これは昭和19年の状態です。

戦後私は中国へ何回も行きましたが、驚いた事に予想したハエが一匹も居ません。行ったのは深州、上海、無錫、蘇州、それに青島の市街です。香港へは十数回行っています。

昭和19年に支那にゃ4億の民が有ると唄われたのが、今13億とも14億とも云われて居ります。都会以外、特に辺境の事は判りませんが、ハエを見つける事は出来ません。それだけ衛生面で進化した欧米並を目指した成果でしょうか？ 隣国中国の名誉の為に釈明しておきます。

「北 辺」..... 小坂井盛朗 作詞

一、やがて来る 旅冬に  
 備えて ほうたいで  
 窓辺の金具 包みます  
 素手でふれ、ば凍ります  
 長い冬が 始まります  
 ペチカの炎消さぬ様  
 薪も澤山 貯めました  
 二、月明り 白がいがいの  
 冬景色  
 物音も無く 暮れゆきます  
 何処かで チャルメラ聞えます  
 長い冬が始まりました  
 遠い故郷 日本国  
 せめて 寄り添い語りませう  
 荒れ狂う吹雪  
 ひようひよう シペリヤの  
 悲しみ運びほえてます  
 ソ連のトーチカ灯が見える  
 長い冬のさなかです  
 せめてウオッカあほりつつ  
 故郷の幸 願います

..... 満州国北辺(現中国北東部)ハイラルの街にて  
 淋しい時、不安な時、打ちひしがれた時、人は皆詩人になります。

第155回ゴルフ会成績

ベルグラビアC.C 7/24(木)

RANK	NAME	Out	In	G	Hcp	NET
優勝	三好 親	45	42	87	14	73
2位	澤田 淳治	40	41	81	6	75
3位	小林 明	54	55	109	33	76
B B	松居 敬二	50	45	95	11	84

(参加者 7名)

※次回ハンディ変更 三好君 11 澤田君 5

※前年度会長杯取り切り戦も三好君が優勝し、同日松  
 楓閣では笹野君も加わり祝賀会が開かれました。

ニコボックス

魚津 常義

青少年交換学生の浅野真里さん  
 を紹介します。

三好 親

良きパートナーに恵まれてゴル  
 フ会優勝でした。

松居さん、佐久間さん、皆さん  
 ありがとうございます。

水野 民也

夜、孫が来てマゴマゴしました。

油田 弘佑・秋山 茂則

萩原 喜代子・池田 隆

池森 由幸・伊豫田 博明

榎尾 富二・加藤 重雄

加藤 大豊・菊池 昭元

小林 明・小杉 啓彰

小山 雅弘・久野 峯一

黒須 アイ子・牧野 登志子

柵木 充明・松永 正史

宮尾 紘司・水谷 祥督

西川 豊長・奥本 文也

佐久間 良治・佐野 寛

笹野 義春・澤田 淳治

竹内 眞三・谷口 優

舎人 経昭・和田 正敏

山田 壽勝・吉田 節美

吉田 玄

梅雨が明けました。

伊藤 健文・伊藤 三津子

会員誕生日祝い。

在田 忠之・浅井 誠寿

堀江 宏輝・河合 隆二

鈴木 正男

夫人誕生日祝い。

小坂井 盛朗

結婚記念日祝い。

合計

85,000円

ロータリーの友より ロータリーの基本

ロータリー国際親善奨学生

1950年、初めてのロータリー国際親善奨学生が旅  
 立ちました。1951年の第2期生には、前国連難民高  
 等弁務官の緒方貞子氏があります。日本からの奨学生  
 は年々増加を続け、その累計は7,150人(男2,576人、  
 女4,574人)(2002-03年度現在)にも及びます。

奨学生たちは、海外でそれぞれの専門分野を学び、  
 その後、幅広く活躍しています。日本の場合は、緒  
 方貞子氏にあこがれてロータリー財団の奨学金を希  
 望する学生も多く、帰国後、国際連合の職員として  
 働く例も少なくありません。また、ロータリー精神  
 を理解し、帰国後、財団学友として、ロータリアン  
 たちとともに奉仕活動に取り組む例も多く見られま  
 す。音楽関係の学友が、ロータリークラブのチャリ  
 ティーコンサートに出演するなどが、その例として  
 挙げられます。

青少年交換

1974年には、青少年交換(Youth Exchange)  
 が始まりました。国際理解と親善を促進することを  
 目的として、15~19歳までの高校生を対象に、1学  
 年度間、または休暇期間中、海外へ交換留学・交換  
 旅行をする制度です。ロータリアンの子女のみなら  
 ず、広く一般に公募されます。

日本でも多くの高校生を海外へ派遣し、多くの高  
 校生を受け入れています。青少年交換の相手国とし  
 ては、米国とオーストラリアが圧倒的に多く、その  
 ほかに、南アフリカ、メキシコ、バミューダ、ブラ  
 ジル、コロンビア、マレーシア、韓国、タイ、フラ  
 ンス、ベルギー、ハンガリー、ドイツ、スウェーデ  
 ン、フィンランド、デンマーク、カナダなど、さま  
 ざまな国々と交換をして、次世代を担う高校生たち  
 の異文化理解に役立っています。

次回例会 平成15年8月19日(火)

ガバナー補佐訪問